

城下こうさくメルマガ登録開始! ご登録をお待ちしております。

●空メールによる「城下こうさくメルマガ登録方法」についてご説明します。



①まず、QRコードを読み取って、記載されたアドレスに空メールを送ってください。

②次に折り返し、ご登録者様宛に本登録をお願いするメールが届きます。

③そのメールに記載されたメルマガ登録サイトにアクセスして、本登録してください。



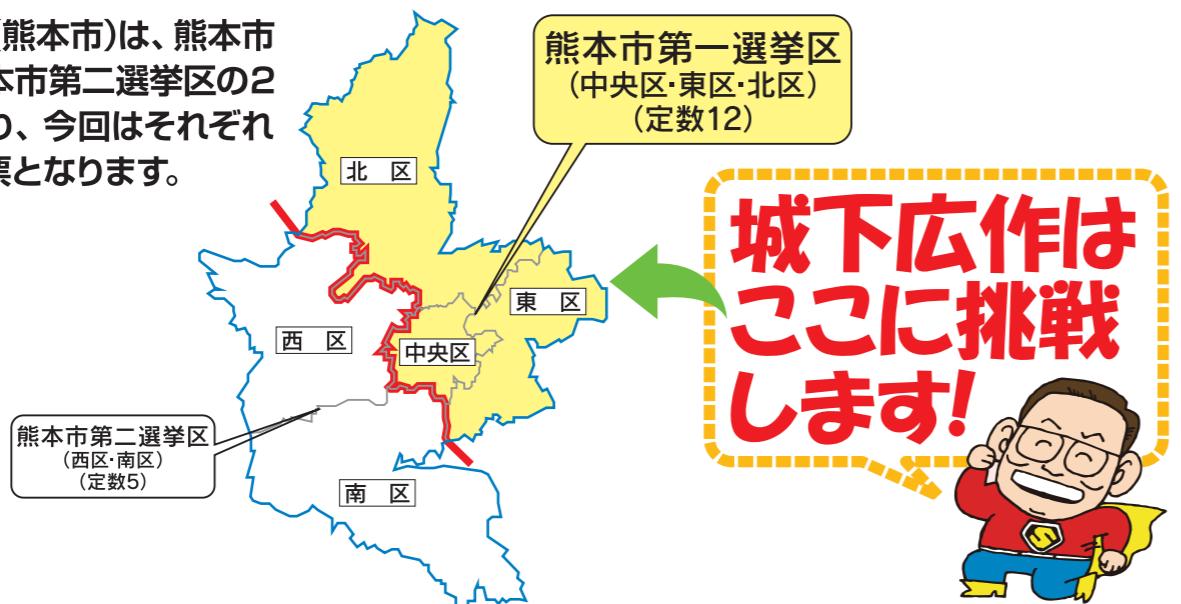
④ご登録者様宛に、メルマガ登録サイトから本登録完了のメールが届きます。
⑤これら①～④の手順に従って本登録完了のメールが届いたら、メルマガ登録が完了となります。

※ガラ携もやり方は同じです。
①～④の手順に沿って、仮登録から本登録まで終了してください。
下記のQRコードからどうぞ!



熊本市の統一地方選挙が変わります!

県議会議員選挙(熊本市)は、熊本市第一選挙区と熊本市第二選挙区の2つの選挙区になり、今回はそれぞれ選挙区ごとの投票となります。



PROFILE

●県議4期。●党県幹事長。●元県監査委員。●測量設計会社設立。●県立牛深高校同窓会顧問、九州測量専門学校顧問、九州鋼構造物塗装協同組合顧問、熊本県行政書士政治連盟顧問、熊本県清掃事業協議会顧問。●九州測量専門学校卒。●昭和34年4月8日 天草市生まれ。

●ホットライン《お気軽にご相談ください。》

県議会/096(333)2645・FAX096(385)9767・携帯電話/090-8661-7722

●ホームページ <http://www.shiroshita-kousaku.net/>

●メール shiroshita@kumamoto-komei.net



しろしたこうさく 城下広作 県政報告誌



県民の身近な代弁者

2014年 12月発行

県民の身近な代弁者
熊本県会議員
D 熊本市北区
選出
熊本県庁
〒862-8570
熊本市水前寺6-18-1
Tel.096-333-2645
Fax.096-385-9767

第 65 号

ご挨拶

12月2日、12月議会開催日に衆議院総選挙の告示日を迎えるという、何とも言いつら
ない突然の解散総選挙。選挙の是非を問う間もなく戦いは開始され、結果は、与党、自民
・公明両党の圧勝となりました。この様な激しい戦いの中で私は、議会質問をさせて頂き
ました。目の前に差し掛かる、人口減少問題、景気雇用対策、高齢者問題等、政府が掲げ
る「地方創生」はいばらの道。その道を少しでも前に進もうとの思いで、議会質問させて頂きました。皆様の
ご期待に応えられるよう、頑張つて参る所存です。

平成26年12月吉日
県議会議員(公明党)城下広作

特別支援学校「かがやきの森支援学校」12月1日開校!!

…保護者と一体となつた取り組みの成果…一人の声から!!

12月1日、この日をどれだけの方が
望まれていたか、「もう卒業したか
ら、我が子がここに入ることはあり
ません。しかし、これから入る児童
生徒には大切な施設。親もどれだけ
助かるかと思えば考え深いもの
があります」と、以前から熊本市内
に特別支援学校の建設をと訴え、
一緒に頑張つて頂いた保護者の方
からの声が、大変重たく聞こえてき
ました。感慨無量です。



平成22年2月22日 教育長室にて要望書提出

「県立特別支援学校」新設に向けての「県議会議員 城下広作」
の今までの取り組み…開校までの城下広作の戦い…

平成19年 3月 5日	2月議会代表質問。特別支援教育の現場と今後の取り組みについて。
平成22年 2月22日	障害を持つ親の会「虹の会」12名で山本教育長に早期建設の要望書提出。
平成22年 3月10日	2月議会代表質問。熊本市内に県立特別支援学校の設立を強く要請。
平成23年 3月 3日	2月議会代表質問。 1. 住民の周知 2. 新設特別支援学校の受け入れ方 3. 地域住民との交流 4. 県産材振興の観点からの木造建築を提言。
平成23年 4月 1日	熊本養護学校、松橋西養護学校、芦北養護学校のそれぞれに分教室誕生。
平成23年 4月10日	県議会議員選挙(統一選挙)
平成23年 3月15日	県立特別養護学校予算計上予定。
平成26年12月 1日	特別支援学校「かがやきの森支援学校」開校。



▲正面玄関



▲体育館



▲プール



▲空間スペース

12月議会質問項目

12月5日、午後13時15分より。

1. 地方創生について

- (1)「地方人口ビジョン」、「地方版総合戦略」の市町村との調整……(知事)
- (2)県下の均衡ある発展……(知事)
- (3)高校再編計画……(教育長)
- (4)夜間中学の設置……(教育長)

2. 高齢者対策について

- (1)認知症行方不明者の早期発見手段……(健康福祉部長)
- (2)高齢者犯罪に対する福祉面の対策……(健康福祉部長)
- (3)県営住宅における単身高齢者への対応……(土木部長)

3. 水銀フリー対策について

- (1)水銀の使用削減及び水銀廃棄物の回収・処理
- (2)県庁の率先行動

4. G空間情報を利用した積極的な取組みについて

- (1)県民が利用しやすいG空間情報の充実……(企画振興部長)
- (2)防災関係等でのG空間情報の活用……(企画振興部長)
- (3)県や市町村の工事関係データの有効活用……(土木部長)

5. 観光推進について

- (1)外国人に対するおもてなしの充実
- (2)過去の教訓や歴史に学ぶ観光振興

★注目の提言!

QRコードの装着。



認知症行方不明者の早期発見の手段として、衣服や下着等にQRコードを装着することを提案しました。

外国語が話せる方の登録バッヂ

来熊された外国人のために、気軽に声をかけてもらい、道案内や簡単な観光案内を行うために、あらかじめボランティアガイドを募り、登録された方にバッヂを付けてもらう。



高速交通及び新幹線活用対策特別委員会での発言

都市圏高速交通問題に関連し、北熊本スマートインターの早期実現に向け、新熊本市長誕生という機会を生かし、一日も早い解決を、県も積極的に関わり実現したいと訴えました。また、JR上熊本駅高架下の駐車場や店舗などの有効利用を訴えました。

経済環境常任委員会での発言

天草苔北町の富岡ビジターセンターの大型スクリーンがこの夏壊れ帰省客や観光客の方が見ることが出来なかつたことを指摘、早急な対応を求めました。阿蘇の噴火に関しては風評被害に負けず、噴火している今こそチャンスと捉え、観光客誘致に頑張る時と訴えました。

12月議会「地方創生」に質問集中!

蒲島郁夫知事は5日、地方創生に向けて県内の市町村が取り組む総合戦略の策定作業を手助けする「熊本版コンシェルジュ」(仮称)を来年度設置する考えを明らかにした。各市町村の相談に乗るほか、複数の自治体にまたがる戦略の調整役も担う。政府は人口減少克服に向けた地方創生の5ヵ年計画「総合戦略」を策定中。都道府県と市町村にも、国の戦略に沿った地方版総合戦略の策定を求める。自治体の戦略策定を支援

する取り組みとして、県は政府の制度を参考に熊本版コンシェルジュを設置する考え。蒲島知事は5日の県議会一般質問で、自民党の溝口幸治氏(人吉市)は、周辺の自治体が暮らしの場所に選ばれた結果、人口流出を防ぐことなどで仕事を創出した。議会一般質問で、自民党の溝口幸治氏(人吉市)は、周辺の自治体が暮らしの場所に選ばれた結果、人口流出を防ぐことなどで仕事を創出した。議会一般質問で、自民

● 熊本日日新聞 平成26年12月6日付

10・11・12月の主な活動

- 広島県土砂災害の基金、日赤へ贈呈式参加
- 県選出国會議員への予算要望(東京)
- 大分・熊本・長崎県観光推進議員連盟総会参加
- 県社会保険労務士協会との意見交換会
- 熊本天草幹線道路整備計画要望懇談会
- 県中小企業振興条例改定検討委員として活動

県「コンシェルジュ」設置へ

地方創生 市町村の戦略策定支援

県下の特別支援学校 次々に改善!訴え実る!!

菊池支援隣接地建て替え

県教委 大津校は増改築へ



隣接地(手前)への校舎の建て替え案が了承された菊池支援学校
=合志市合生(林田賢一郎)

「思いつきり遊ばせたい。運動させたい。もっと広い場所で学ばせたい」との保護者の思いを、機会あるごとに訴えて参りました。今回の県教委の決定を心から歓迎したいと思います。

● 熊本日日新聞 平成26年12月2日付



500～8300平方㍍に広げる。高等部棟の整備を先行し、2019年4月から生徒を受け入れる予定。菊池支援の現校舎は、その後、大津支援の増改築に取り掛かる。
● 鎌倉尊信